

令和 6年度 杉並区施策評価シート I

(00044)

施策	09	質の高い環境を将来につなぐ気候変動対策の推進
目標	03	気候危機に立ち向かい、みどりあふれる良好な環境を将来につなぐまち
施策担当課	環境課	関係課 杉並清掃事務所 経理課 土木計画課等

施策目標
 気候危機に立ち向かうための行動が浸透し、区民一人ひとりの行動を通じて、2050年ゼロカーボンシティの実現に向け、再生可能エネルギーの導入助成や省エネルギー対策の推進により、エネルギーの有効利用が進むとともに、災害時等における安定したライフラインの確保にも寄与しています。ライフスタイルの一部として、環境に配慮した取組や自然との共生に向けた行動を継続的に実践しています。

活動指標		成果指標	
指標名(1)	再生可能エネルギー等の導入助成及び断熱改修等省エネルギー対策助成件数	指標名(1)	区内の温室効果ガス排出量(単位は千t-CO2e q)
算式・指標説明		算式・指標説明	オール東京62市区町村共同事業「みどり東京・温暖化防止プロジェクト」算定数値(特別区協議会)【社会】
指標名(2)	電気自動車用充電設備設置助成件数	指標名(2)	区内の太陽光発電導入容量
算式・指標説明		算式・指標説明	資源エネルギー庁「固定価格買取制度における再生可能エネルギー発電設備認定・導入量」【社会】
指標名(3)	環境学習個別学校支援校	指標名(3)	環境に配慮した取組を行っている区民の割合
算式・指標説明		算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名(4)		指標名(4)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
		指標名(5)	
		算式・指標説明	
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度		
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績				
活動指標	活動指標(1)	1	件	706	884	1,005	884	1,342		
	活動指標(2)	2	件	25	25	54	25	60		
	活動指標(3)	3	校	23	32	24	34	22		
	活動指標(4)	4								
成果指標	成果指標(1)	5		1,604	1,489	1,616	1,409	1,636	848千tCO2eq	令和12年度
	成果指標(2)	6	万kw	2.45	2.55	2.63	2.70	2.94	3.80万kw	令和12年度
	成果指標(3)	7	%	87.4	89.0	87.5	90.5	84.3	100%	令和12年度
	成果指標(4)	8								
	成果指標(5)	9								
	成果指標(6)	10								
施策コスト	事業費	11	千円	969,909	1,270,623	1,104,092	1,438,432	1,208,059	特記事項	
	人件費	12	千円	198,002	209,262	238,762	262,775	262,522	成果指標(1)に関して、実績は当該年度において直近で把握できる2年前の数値で表示しています。	
	総事業費(11+12)	13	千円	1,167,911	1,479,885	1,342,854	1,701,207	1,470,581		
	国・都からの補助金等	14	千円	1,778	3,003	6,227	11,991	37,491		
	総事業費伸び率(計画、実績の対前年度比)	15	%			15.0	15.0	9.5		
	人件費比率(12÷13)	16	%	17.0	14.1	17.8	15.4	17.9		

課題・分析	<p>再生可能エネルギー等の導入や断熱改修等省エネルギー対策、電気自動車用充電設備設置に関する各助成の実績は、区民の機運の醸成から、大きく目標を上回った一方、環境に配慮した取組を行っている区民の割合は、前年度をわずかに下回る結果となりました。また、区内の温室効果ガス排出量も、削減目標を下回る結果となりましたが、これは、当該値が2021年（令和3年）のものであり、コロナ禍からの経済回復等によるものと考えられます。温室効果ガス削減目標の達成には、区民・事業者が温暖化対策を「自分事」として捉え、環境配慮行動に取り組むことが不可欠であり、今後、一層、区民の環境意識の醸成を図り、温室効果ガス排出量の削減につながる取組を推進していきます。</p> <p>なお、計画していた旧南伊豆健康学園跡地の太陽光発電事業は、地盤調査等の結果、想定以上にコストを要することから、実施を見送りましたが、今後、区立施設の再生可能エネルギー電力調達の課題を整理し、方向性を定めていく必要があります。</p>
-------	---

施策の成果	<p>2050年ゼロカーボンシティの実現に向け、区民、事業者、区が一体となって地球温暖化対策に取り組むため、「杉並区地球温暖化対策実行計画」を策定しました。</p> <p>二酸化炭素の排出量と吸収量を相殺するカーボンオフセット事業の実施及び体験型森林環境学習の導入に向けた検討、路面太陽光発電の試験導入に取り組むとともに、引き続き再生可能エネルギー等の導入及び断熱改修等省エネルギー対策助成、家庭・事業所における電気及びガスの使用量削減を促進するすぎなみエコチャレンジ事業等を実施しました。さらに、庁有車の電気自動車への切り替え等、環境配慮行動の促進を図り、温室効果ガス排出量の削減につながる事業に取り組みました。</p> <p>また、3月に、無作為に抽出した区民が参加する気候区民会議の第一回目を開催しました。令和6年8月までに全6回開催し、会議からの意見提案を区政運営に生かしていきます。</p> <p>このほか、小中学生環境サミットの開催や杉並清掃事務所職員による区立小学校や地域団体を対象にした環境学習を行うなど、環境意識の醸成を図りました。また、第8次自然環境調査を実施し、自然環境への理解促進に努めました。</p> <p>今後も、温暖化対策に関する区民の意識醸成と行動変容を促し、温室効果ガス排出量の削減に向け取り組んでいきます。</p>
-------	---

<p>改善・見直しの方向 中長期</p>	<p>今後の施策の方向性 拡充</p> <p>今後の進め方</p> <p>2050年ゼロカーボンシティの実現には、より多くの区民や事業者が気候変動対策を「自分事」として捉え、区と一体となって取り組んでいくことが欠かせません。そのため、多くの区民参加が得られるよう、機運を醸成していくことが必要であり、区民の地球温暖化対策への興味関心を喚起し、行動変容を促す新たな取組である「ゼロカーボンシティ機運醸成事業」等の啓発に傾注し取り組んでまいります。</p> <p>また、全6回の日程で開催し8月で終了した杉並区気候区民会議からの意見提案についても、今後、気候危機対策推進本部で事業化の可能性の検討を行い、必要に応じて議会での予算審議を受け、その結果を3月に開催を予定するシンポジウム等で広く周知し機運醸成につなげていきます。</p> <p>創エネルギー事業の推進等では、多くの申請がある太陽光発電設備や電気自動車用充電設備等の導入助成について、申請状況を踏まえて助成枠の拡大を図り、取り組めます。また、省エネルギー対策の取組では、断熱改修等省エネルギー対策助成など、引き続き区民の省エネ行動を後押しする取組に着手するとともに、本庁舎等使用電力の再生可能エネルギーへの切り替えを行ってまいります。</p> <p>今後、より一層、区民等の実践を後押しし、支援できるよう、各取組を進め、温室効果ガス排出量削減に努めていきます。</p>
--------------------------	--

令和 6年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 09】【施策名称 質の高い環境を将来につなぐ気候変動対策の推進】

金額の単位は千円

(00044)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 021	区役所本庁舎等維持管理			791,264	112,227	903,491	推進（拡充）
2 022	庁有車の管理			139,159	17,328	156,487	推進（拡充）
3 423	杉並産エネルギーの創出と省エネルギーの推進			179,390	95,859	275,249	推進（拡充）
4 424	環境配慮行動の推進			2,695	20,157	22,852	現状維持
5 431	自然環境の保全			7,154	5,106	12,260	現状維持
6 441	環境活動推進センター等の事業運営			88,397	11,845	100,242	現状維持
7	以下再掲事業分の評価表						
8 395	水害多発地域対策の推進						
9 397	河川維持管理						
10 399	水防対策						
11 400	雨水流出抑制対策等工事助成						
12 404	街路灯の新設・改修						
13 406	民有灯の助成（建設補助）						
14 416	みどりを創る						
15 417	みどりを守る						
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				1,208,059	262,522	1,470,581	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--

令和 6年度 杉並区施策評価シート I

(00045)

施策	10	快適で暮らしやすい資源循環型社会の実現
目標	03	気候危機に立ち向かい、みどりあふれる良好な環境を将来につなぐまち
施策担当課	ごみ減量対策課	関係課 杉並清掃事務所 環境課

施策目標
 食品ロスやワンウェイプラスチックの削減等、ごみの排出抑制に対する区民の意識が向上することで、ごみ・資源の総排出量が着実に減少しています。また、資源の分別徹底やプラスチックの新たな資源化等により、環境負荷を軽減する3R（リデュース、リユース、リサイクル）の取組が一層推進されています。ごみ出しに関するルールやマナーが守られるとともに、集積所におけるカラス対策の効果が上がることで、まちの美観が向上しています。

活動指標		成果指標	
指標名(1)	ごみの収集量	指標名(1)	ごみ・資源総排出量指数
算式・指標説明	可燃、不燃、粗大の収集量	算式・指標説明	ごみ・資源総排出量について、令和2年度を100として比較【社会】
指標名(2)	資源の回収量	指標名(2)	区民一人1日当たりのごみ排出量
算式・指標説明	資源回収量（行政回収分）	算式・指標説明	年間可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ量÷人口÷365日【社会】
指標名(3)		指標名(3)	可燃ごみに含まれる生ごみの量
算式・指標説明		算式・指標説明	家庭ごみ排出状況調査【社会】
指標名(4)		指標名(4)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
		指標名(5)	
		算式・指標説明	
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度
		実績	計画	実績	計画 (目標値)	実績		
活動指標	活動指標(1)	1 t	97,676	97,230	94,112	95,667	90,362	
	活動指標(2)	2 t	31,438	39,714	30,535	39,075	28,982	
	活動指標(3)	3						
	活動指標(4)	4						
成果指標	成果指標(1)	5	97.6	97.0	94.0	95.5	89.7	85.0 令和12年度
	成果指標(2)	6 g	468	465	451	458	432	410g 令和12年度
	成果指標(3)	7 t	30,793	32,700	30,793	32,700	26,030	29,900t 令和12年度
	成果指標(4)	8						
	成果指標(5)	9						
	成果指標(6)	10						
施策コスト	事業費	11 千円	4,401,495	4,674,787	4,521,600	4,764,371	4,542,869	特記事項
	人件費	12 千円	1,587,046	1,511,412	1,542,176	1,506,507	1,517,680	
	総事業費 (11+12)	13 千円	5,988,541	6,186,199	6,063,776	6,270,878	6,060,549	
	国・都からの補助金等	14 千円	103,517	36,201	93,678	45,980	106,769	
	総事業費伸び率 (計画、実績の対前年度比)	15 %			1.3	1.4	0.1	
	人件費比率 (12÷13)	16 %	26.5	24.4	25.4	24.0	25.0	

課題・分析	<p>新型コロナウイルス感染症の位置づけが、令和5年5月8日から「5類感染症」になり、コロナ禍前の生活に戻りつつあることから、今後のごみの排出状況の変化を注視していく必要があります。資源循環型社会の実現に向けて、区民・事業者・区がそれぞれの責務と役割を果たし、協働しながらごみの減量と適正分別、資源化の推進を継続していく必要があります。また、令和6年10月からモデル実施を予定している、プラスチック使用製品廃棄物の新たな分別回収を円滑に実施するため、モデル地域の皆様へ新たな分別方法を周知するとともに、回収・中間処理業者との調整・情報共有を適時行うことが必要になります。</p> <p>喫煙マナー違反者数は減少傾向にある中で依然としてルールを守らない喫煙者が見受けられることから、喫煙ルールの普及・啓発をより一層行っていく必要があります。有害鳥獣等の駆除は、迅速かつ適切に対応し被害の拡大を抑制する必要があります。</p>
-------	---

施策の成果	<p>令和5年度のごみ収集量は、令和4年度より3,750t減少し90,362tとなりました。その結果、区民一人1日当たりのごみ排出量は432gとなり令和4年度より19g減少する結果となりました。資源回収量は、34,124tとなり令和4年度より1,894tの減少となりました。ごみ・資源の総排出量は減少傾向が続いており、区民・事業者・区の協働による継続した取組の成果の表れと考えます。令和5年度に実施した家庭ごみ排出状況調査の結果から、可燃ごみの中の生ごみの量は、26,030tと推計されました。食品ロス削減対策として、フードドライブに提供された食品約13,400個を区内子ども食堂等に提供したほか、「食べのこし0(ゼロ)応援店」942店舗(127店舗増)、フードシェアリングサービス「TABETE」の登録店舗81店舗(17店舗増)と取組店舗を拡充しました。また、「食べのこし0(ゼロ)応援店」のうち61店舗で食べ残しの持ち帰りを啓発する「mottECO(モッテコ)普及推進モデル事業」を実施しました。その結果、合計約8.3tの食品ロス削減につながりました。</p> <p>路上喫煙対策では、マナー違反が多く発生する時間帯や地域等において重点的に指導を行いました。また、有害鳥獣等の駆除に関する休日・夜間の対応を区公式ホームページに掲載することで、迅速な対応ができるようになりました。</p>
-------	---

<p>改善・見直しの方向 中長期</p>	<p>今後の施策の方向性 拡充</p> <p>今後の進め方</p> <p>快適で暮らしやすい資源循環型社会の実現に向けて、更なるごみの減量と適正分別、資源化の推進に取り組んでいきます。</p> <p>特にワンウェイプラスチックや食品ロスの削減に取り組むこととし、区民を対象に食ロス講座や私立学校法人と連携した親子クッキング教室を継続して実施するほか、事業者へは「食べ残し0(ゼロ)応援店」における食べ残しの持ち帰り(mottECO)普及推進モデル実施事業を推進するなど、区民や事業者の行動変容を促していきます。</p> <p>法を踏まえプラスチックの資源化を一層推進するため、区内全域でのプラスチック使用製品廃棄物の分別回収の実施に向けて、令和7年度も3地区でのモデル実施を継続し、その結果を検証し関係者と調整していきます。</p> <p>また、収集作業の効率化を図るため、収集支援システムの導入に向けた検討を進めていきます。</p> <p>このほか、喫煙者・非喫煙者双方が暮らしやすい生活環境を確保するために、現在のパーティション型から完全分煙型の「公衆喫煙場所」の整備を検討していきます。公害等防止の取組などでは、機器の更新時期を迎えていることから、計画的な入れ替え等を検討します。</p>
--------------------------	---

令和 6年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 10】【施策名称 快適で暮らしやすい資源循環型社会の実現】

金額の単位は千円

(00045)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 425	安全美化条例に基づく生活環境の改善			30,049	32,889	62,938	推進（拡充）
2 426	カラス・ねずみ・蜂類の駆除相談			14,813	5,965	20,778	現状維持
3 429	公害等防止			1,866	35,660	37,526	推進（拡充）
4 430	大気や河川水質などの環境実態調査			25,081	30,236	55,317	推進（拡充）
5 432	一般廃棄物処理管理事務			4,832	22,957	27,789	推進（拡充）
6 433	ごみの減量と資源化の推進			80,977	102,796	183,773	現状維持
7 434	ごみ・し尿の収集・運搬			1,839,746	954,975	2,794,721	推進（拡充）
8 435	資源の回収			2,466,599	82,339	2,548,938	推進（拡充）
9 436	ごみ・資源の排出の適正管理			78,906	249,863	328,769	推進（拡充）
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				4,542,869	1,517,680	6,060,549	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	
-------------------------	--

令和 6年度 杉並区施策評価シート I

(00046)

施策	11	グリーンインフラを活用した都市環境の形成
目標	03	気候危機に立ち向かい、みどりあふれる良好な環境を将来につなぐまち
施策担当課	みどり公園課	関係課 都市整備部管理課 土木計画課

施策目標 区民・事業者等と区が協力することによって、みどりの総量が増加するとともに、みどりの質も向上しています。グリーンインフラの整備が進むことによって、生物多様性の維持・確保や防災機能の向上など、自然環境が持つ多面的な機能を活用した都市環境が形成されています。みどり豊かな身近な憩いの場として、また災害時に備えたオープンスペースとして、誰にとっても安全で快適に利用できる公園整備が進んでいます。

活動指標		成果指標	
指標名(1)	当該年度に新設、拡張整備した公園面積	指標名(1)	緑被率
算式・指標説明		算式・指標説明	みどりの実態調査【社会】
指標名(2)	接道部緑化助成延長	指標名(2)	区民一人当たりの公園面積
算式・指標説明		算式・指標説明	年度当初の区内公園面積/人口【社会】
指標名(3)	多世代が利用できる公園づくり基本方針に基づき改修した公園数	指標名(3)	みどりの豊かさに満足する区民の割合
算式・指標説明		算式・指標説明	区民意向調査による【区民】
指標名(4)	みどりに触れ合えるイベントの開催数	指標名(4)	
算式・指標説明		算式・指標説明	
		指標名(5)	
		算式・指標説明	
		指標名(6)	
		算式・指標説明	

区分	単位	令和 3年度	令和 4年度		令和 5年度		目標値	目標年度		
		実績	計画	実績	計画(目標値)	実績				
活動指標	活動指標(1)	1	m ²	9,700	361	361	1,587	1,587		
	活動指標(2)	2	m	146	350	152	350	127		
	活動指標(3)	3	園	7	6	6	6	5		
	活動指標(4)	4	回	3	3	3	3	3		
成果指標	成果指標(1)	5	%	21.77	22.00	21.99	22.00	21.99	23.00%	令和12年度
	成果指標(2)	6	m ² /人	2.22	2.21	2.25	2.27	2.27	2.47m ² /人	令和12年度
	成果指標(3)	7	%	87.3	88.0	85.3	88.0	84.4	90.0%	令和12年度
	成果指標(4)	8								
	成果指標(5)	9								
	成果指標(6)	10								
施策コスト	事業費	11	千円	4,218,579	2,597,043	2,504,042	3,248,498	3,112,437	特記事項	
	人件費	12	千円	634,834	597,249	628,174	573,057	617,393	令和6年度は荻外荘公園、すぎはち公園の整備工事のほか、(仮称)下高井戸四丁目第二公園の用地取得費用が含まれることから事業費が増加しました。成果指標の向上によりつながるよう、活動指標(3)(4)を変更しています。	
	総事業費(11+12)	13	千円	4,853,413	3,194,292	3,132,216	3,821,555	3,729,830		
	国・都からの補助金等	14	千円	1,003,983	244,601	150,451	0	0		
	総事業費伸び率(計画、実績の対前年度比)	15	%			35.5	19.6	19.1		
	人件費比率(12÷13)	16	%	13.1	18.7	20.1	15.0	16.6		

課題・分析	<p>自然環境が有する多様な機能を地域の課題解決へと活用するグリーンインフラは、環境、福祉、教育など様々な分野へと活用することができ、特に、公園の整備・改修やみどりに関する取組はグリーンインフラの核となるものです。公園の新設により、区民一人当たりの公園面積は増えていますが、5mの目標は達成していません。雨水流出抑制や災害に備えたオプンスペース確保等の点から、公園整備を進める必要があります。また、3000m未満の公園等が全体の約9割を占め、多世代が幅広く利用できる中規模以上の公園が地域に偏在している現状を踏まえると、様々な公園機能が発揮できる3000m以上の公園の整備が必要です。区内のみどりの約7割が民有地であることから、維持管理等を所有者のみに任せるのではなく、区民が自分ごととしてみどりに関する取組を進め、グリーンインフラの活用が地域に広がることを重要と見なしています。そのため、杉並の原風景である屋敷林・農地等を区民共通のみどりの財産として地域で守り育てていく取組等に対する支援が必要です。</p>
-------	---

施策の成果	<p>グリーンインフラの核となる公園の整備・改修、みどりに関する取組を進めるとともに、グリーンインフラが環境、福祉、教育など多分野に及ぶことから、みどりの基本計画の改定検討において庁内横断的なグリーンインフラの取組を進めることを検討しました。</p> <p>一時避難地に指定されている馬橋公園を拡張整備し開園したことで、地域の防災力を向上することができました。そのほか令和6年度以降の開園に向け、荻外荘公園、すぎはち公園、下高井戸おおぞら公園拡張の整備工事を進め、区民一人当たりの公園面積を増やすことにつなげていきます。多世代が利用できる公園づくり基本方針に基づき、5公園の改修工事を実施するとともに、令和6年度に改修する9公園について地域でのワークショップを開催し、区民とともに公園づくりを進めることができました。</p> <p>建築行為等における緑化指導（1,623件）や接道部緑化の助成（127m）等によって、緑被率の向上や、みどりのネットワークの形成を推進しました。保護指定制度による支援のほか、ボランティア等による屋敷林等の維持管理への支援によって民有のみどりの保全を図りました。また、みどりのイベントや落ち葉感謝祭などを開催し、区民のみどりへの関心を高めました。</p>
-------	---

<p>改善・見直しの方向 中長期</p>	<p>今後の施策の方向性</p> <p>拡充</p> <p>杉並の原風景である屋敷林や農地など、まとまったみどりが特に減少し緑被率が目標に達成していない現状では、公共のみどりに関する取組だけでなく、区民一人ひとりが自分ごととしてみどりに関して考え、取り組むことが重要と考えています。区民意見等をもとに改定を進めているみどりの基本計画においても、このような考えを改定の視点の一つに取り入れ、区民の行動変容につながる取組を示していきます。そのほか、助成金額増加などを視野に入れた保護指定制度の見直しや、市民緑地（区名称：いこいの森）設置数を増やすことにより、屋敷林等みどりの保全を進めていきます。</p> <p>グリーンインフラについては、生物多様性の向上や流域治水の推進をはじめ、環境、教育、福祉など様々な分野の課題解決に寄与するものと考えています。今後は各分野を所管する部署を交えた全庁横断的な取組として進めていくことを検討していきます。</p> <p>一人当たりの公園面積を増やすことや地域の防災機能向上などのため、生産緑地等のまとまった土地を確保して公園の整備を進めていきます。特に、多世代が利用できる公園づくり基本方針における2500m以上の核となる公園の整備を進めるとともに、核となる公園を中心とした公園等の改修によって区民ニーズに応える公園づくりも進めていきます。</p>
--------------------------	---

令和 6年度 杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業）

【施策 11】【施策名称 グリーンインフラを活用した都市環境の形成】

金額の単位は千円

(00046)

整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和 5年度 事業費	人件費	総事業費	施策から見た 事業の方向性
1 398	水辺環境の整備			1,814	8,873	10,687	現状維持
2 411	公園の維持管理			1,371,705	300,699	1,672,404	現状維持
3 412	遊び場の維持管理			36,597	22,363	58,960	現状維持
4 413	公園等の整備			1,181,393	64,915	1,246,308	現状維持
5 414	公園のリニューアル			237,539	27,350	264,889	現状維持
6 415	みどりを育てる			26,188	58,017	84,205	推進（拡充）
7 416	みどりを創る			117,636	42,083	159,719	現状維持
8 417	みどりを守る			38,458	44,625	83,083	推進（拡充）
9 418	みどりの基金			7,712	2,971	10,683	現状維持
10 419	公衆便所の維持管理			29,494	17,204	46,698	現状維持
11 420	公園緑地事務所等の管理運営			63,901	28,293	92,194	現状維持
12	以下再掲事業分の評価表						
13 424	環境配慮行動の推進						
14 431	自然環境の保全						
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
合計				3,112,437	617,393	3,729,830	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	改定を進めているみどりの基本計画では、区民一人ひとりが自分ごととしてみどりについて考え、取り組むことが重要と考え、区民の行動変容につながる取組を進めていくことから、「みどりを育てる」を「推進（拡充）」としています。あわせて、助成金額増加などを視野に入れた保護指定制度の見直しや、市民緑地設置数を増やすことによって、屋敷林等みどりの保全を今後進めていくことから、「みどりを守る」を「推進（拡充）」としています。
-------------------------	--